

# 令和3年度

## 議会報告会



### 《 次 第 》

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 班員紹介
- 4 報 告
  - (1) 令和2年度 議会の活動状況
  - (2) 予算、決算等の審議概要
  - (3) 能代市議会基本条例案
- 5 報告についての質疑応答
- 6 意見聴取
- 7 閉 会



【能代市議会】

## 【議会報告会日程】

| 日 時          |           | 会 場    | 担当班 |
|--------------|-----------|--------|-----|
| 11 月 26 日（金） | 午後6時 00 分 | 東部公民館  | 1 班 |
|              |           | 二ツ井地域局 | 2 班 |
|              |           | 中央公民館  | 3 班 |

## 【議会報告会班構成】

| 班   | 班 長   | 班 員（議席番号順） |       |       |
|-----|-------|------------|-------|-------|
| 1 班 | 畠 貞一郎 | 安井 英章      | 小林 秀彦 | 庄司 紘八 |
|     |       | 佐藤 智一      | 落合 範良 |       |
| 2 班 | 藤田 克美 | 落合 康友      | 渡邊 正人 | 安岡 明雄 |
|     |       | 安井 和則      | 渡辺 優子 |       |
| 3 班 | 武田 正廣 | 菊地 時子      | 大高 翔  | 原田 悦子 |
|     |       | 伊藤 洋文      | 針金 勝彦 |       |

## 4 報 告

### (1) 令和2年度 議会の活動状況

#### ① 本会議等

| 月 日    | 事 項                   |
|--------|-----------------------|
| 5月12日  | 5月臨時会を開会した            |
| 6月 9日  | 6月定例会を開会した（24日まで）     |
| 9月 1日  | 9月定例会を開会した（29日まで）     |
| 11月30日 | 12月定例会を開会した（12月16日まで） |
| 2月10日  | 2月臨時会を開会した（12日まで）     |
| 2月22日  | 3月定例会を開会した（3月18日まで）   |
| 2月22日  | 予算委員会を設置した            |

議会開会回数 定例会 4回 臨時会 2回

会期合計日数 91日（うち開議日数23日）

本会議平均出席議員数 19人（条例定数20人）

#### ② 議案の議決件数

（単位：件）

| 区 分 | 市 長 提 出 |          |    |    |    |    |          | 議員提出 |    | 計   |
|-----|---------|----------|----|----|----|----|----------|------|----|-----|
|     | 可決      | 修正<br>可決 | 同意 | 認定 | 承認 | 否決 | 継続<br>審査 | 可決   | 否決 |     |
| 条 例 | 30      |          |    |    |    |    |          | 4    |    | 34  |
| 予 算 | 55      |          |    |    |    |    |          |      |    | 55  |
| 決 算 |         |          |    | 3  |    |    |          |      |    | 3   |
| 専 決 |         |          |    |    | 9  |    |          |      |    | 9   |
| 意見書 |         |          |    |    |    |    |          | 7    |    | 7   |
| その他 | 11      |          | 8  |    |    |    |          | 2    |    | 21  |
| 計   | 96      | 0        | 8  | 3  | 9  | 0  | 0        | 13   | 0  | 129 |

#### ③ 請願・陳情処理件数（単位：件）

| 区 分   | 請願 | 陳情 |
|-------|----|----|
| 採 択   | 1  | 6  |
| 不 採 択 | 1  | 3  |
| 取り下げ  |    |    |
| 一部採択等 |    |    |
| 継続審査  | 4  |    |
| 審議未了  |    |    |
| 計     | 6  | 9  |

④ 常任委員会・特別委員会等開催数

| 区 分       | 回数<br>(回) | 備 考                                                             |
|-----------|-----------|-----------------------------------------------------------------|
| 委員会開催数    | 60        |                                                                 |
| 予算委員会     | 7         |                                                                 |
| 部門別常任委員会  | 18        | 総務企画 7、文教民生 5、産業建設 6                                            |
| 議会運営委員会   | 25        |                                                                 |
| 特別委員会     | 10        | 決算 6、議会基本条例策定 4                                                 |
| その他会議の開催数 | 30        | 会派代表者会議 17、<br>全員協議会 1、<br>正副議長・委員長会議 1、<br>常任委員会協議会 1、広報委員会 10 |

⑤ 行政視察及び会派視察等

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、行政視察及び  
政務活動費を使用しての視察は行いませんでした。

## (2) 予算、決算等の審議概要

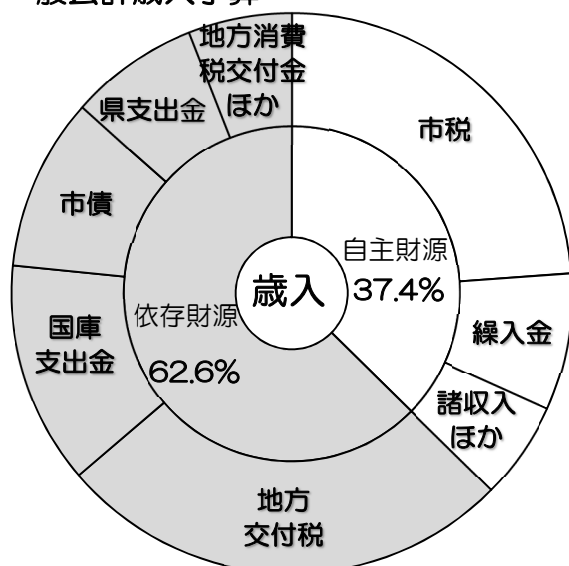
### ① 令和3年度能代市一般会計当初予算について

一般会計とは、福祉、教育、産業振興、道路整備などまちづくりに必要なお金を経理する会計で、令和3年度当初予算は284億5400万円となっています。

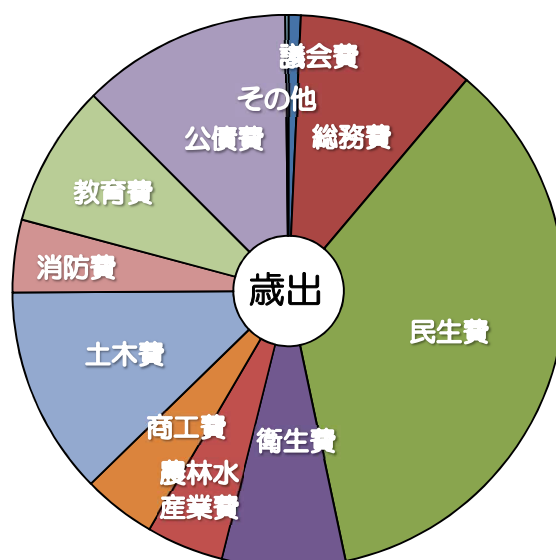
毎年3月定例会において、市長から次年度の予算案が提案され、令和3年3月定例会からは、予算委員会において詳細な審査をしています。その予算委員会に設置された分科会での主な質疑をお知らせします。

なお、令和3年度一般会計当初予算は、全会一致で可決しました。

一般会計歳入予算



一般会計歳出予算



|            |         |         |        |          |                     |
|------------|---------|---------|--------|----------|---------------------|
| 市税         | (23.9%) | 約 68 億円 | 議会費    | 約 2 億円   | 市議会の運営に             |
| 繰入金        | (7.9%)  | 約 22 億円 | 総務費    | 約 30 億円  | まちの行事や防災、市役所の管理などに  |
| 諸収入ほか      | (5.6%)  | 約 16 億円 | 民生費    | 約 101 億円 | 高齢者や障がい者、子供達などのために  |
| 地方交付税      | (26.4%) | 75 億円   | 衛生費    | 約 21 億円  | ごみ収集、健康診査や予防接種などに   |
| 国庫支出金      | (12.8%) | 約 37 億円 | 農林水産業費 | 約 13 億円  | 農業や林業の振興などのために      |
| 市債         | (10.0%) | 約 28 億円 | 商工費    | 約 12 億円  | 中小企業や工業や観光などの振興のために |
| 県支出金       | (7.5%)  | 約 21 億円 | 土木費    | 約 35 億円  | 道路や下水道の整備などに        |
| 地方消費税交付金ほか | (5.9%)  | 約 17 億円 | 消防費    | 約 12 億円  | 消防活動や救急業務などに        |
|            |         |         | 教育費    | 約 24 億円  | 学校や文化・体育施設などの教育関係に  |
|            |         |         | 公債費    | 約 35 億円  | 市の借入金返済に            |
|            |         |         | その他    | 約 1 億円   | 災害など緊急時の予備などに       |

## 【総務企画分科会】

議会費、総務費、消防費、公債費などの歳出と、それに関連した歳入のほか市税などを主に審査しています。

質 令和３年度一般会計予算編成の詳細は。

答 地域経済、市民生活全般にわたり、新型コロナウイルス感染症の影響が見られることから、市民サービスの質の維持に配慮しつつ、これまでの懸案課題にも積極的に取り組む予算を編成した。予算規模の増大に対応するため、歳出削減に取り組むとともに、ふるさと納税基金等の特定目的基金や、過疎債、合併特例債等の有利な起債を最大限活用し、さらには、不足分を財政調整基金繰入金で賄うなどして財源を確保した。また、一般財源においては、能代火力発電所３号機建設を主要な要因として、固定資産税を増額とした一方で、地方交付税は前年度比 10 億円の減額として計上した。その主要な要因は、市税増収と、令和２年の国勢調査結果に基づく人口減少の影響等を考慮したものである。予算編成後の財政調整基金残高等の状況から、より一層の歳出削減、財政健全化に努めなければならないと、改めて強く認識したところである。

質 北高跡地活用調査等事業費の内容は。

答 令和２年度に実施した基礎調査の結果を基に、利活用の更なる具体化に向け、庁内検討会議で検証するとともに、必要となる機能や管理運営体制等の調査を実施し、併せて関係団体、市民との意見交換やワークショップを企画したい。現時点では、詳細なスケジュールは未定だが、具体化に向けた検討を継続していきたいと考えている。

質 東中跡地活用調査等事業費の内容は。

答 これまで、地域での意見交換を重ね、調整を進めており、市では、地域センター及び公民館の移転、多目的に活用できる機能について、たたき台を検討しているところだが、地域での意見交換をより深めていく上で必要となる、ゾーニングや土地利用の基本的な方向性について、専門的見地からの提案を求めるものである。

## 【文教民生分科会】

民生費、教育費などの歳出と、それに関連した歳入を主に審査しています。

質 個人番号カード等交付事業費に関し、マイナンバーカードの今後の新たな用途はあるか。

答 医療機関や薬局での健康保険証としての利用のほか、マイナポータルを活用し、特定健診、薬剤及び医療費情報の閲覧や、確定申告における控除手続で医療費情報を自動入力することが可能になることなどが予定されている。

質 文化財等収蔵庫整備事業費の内容は。

答 市の所有または個人から寄贈される文化財等について、その種別ごとに、温度、湿度、光線等の劣化要因を適切に遮断できるような保存環境を、旧朴瀬小学校校舎と体育館に整備するものである。

質 子ども館の展示室リニューアル事業費の内容は。

答 1階の自然科学館を、2階宇宙館と同様に展示テーマを宇宙とし、市が掲げる宇宙のまちを感じることができる身近な施設として、子供たちが楽しみながら遊び学べる要素を取り入れたリニューアルを予定している。具体的な内容については、令和3年度に行う実施設計プロポーザルにより、提案を頂いた中で検討していきたい。

## 【産業建設分科会】

衛生費、農林水産業費、商工費、土木費などの歳出と、それに関連した歳入を主に審査しています。

質 天空の不夜城推進事業費に関し、天空の不夜城は開始から 10 年になるが、市が今後とも支援していくために、経済波及効果を検証する考えはあるか。

答 経済波及効果については、誘客数や、商店街等の売り上げという部分の調査が非常に難しい状況にあるため、今後、数値を出せるような検証方法について考えていきたい。

質 中心市街地道路施設更新事業費の内容は。

答 能代地域の中心市街地が区画整理事業から 70 年以上経過し、老朽化が著しいことから、道路施設に特化した更新事業として新設したもので、令和 3 年度は 2 億円を予算計上している。全体計画としては舗装、側溝合わせて約 20 k m の更新を舗装は 5 年、側溝は 7 年程度で行う予定である。

質 公園リニューアル事業費における、能代河畔公園水と階段の広場の再整備の考え方は。

答 同施設は設置から 26 年経過し老朽化が進んでいることなどから、本事業においてワークショップを開催し、再整備に向け検討してきたと考えているが、平成 22 年に国の交付金を活用し同施設の防水塗装工事を行っており、その処分制限期間が 10 年残っているため、今後、整備内容も含め、国、県と協議しながら検討していく。

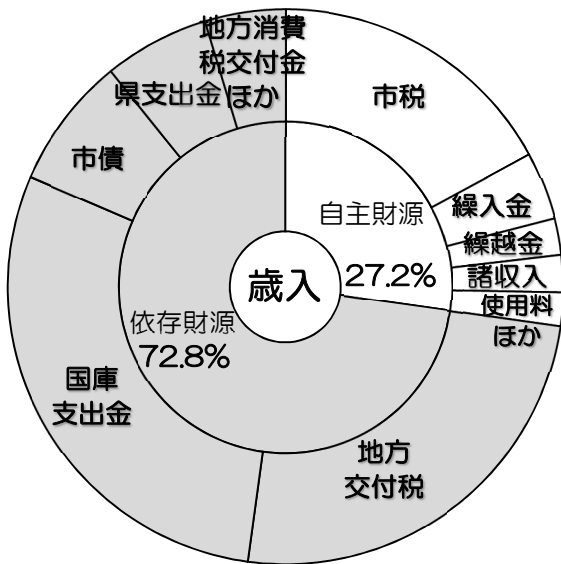


② 令和2年度能代市一般会計決算及び特別会計決算について

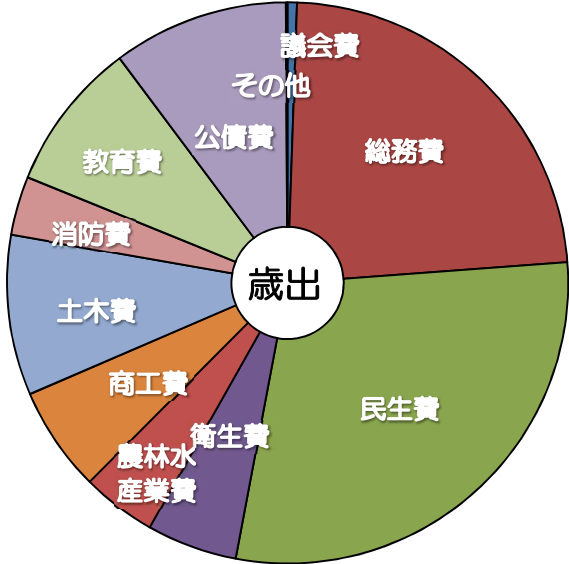
市における決算とは、一会計年度の歳入歳出予算の執行の実績を表したものです。令和2年度一般会計決算は、歳入総額が358億9013万6811円、歳出総額が349億302万5512円で、実質収支は8億9967万4929円でした。

9月定例会において市長から前年度の決算書等が提出され、予算が適正に執行されたか、収入が適正に確保されたかなどを決算特別委員会分科会で詳細に審査しました。令和2年度決算については、賛成多数で認定しています。

一般会計歳入決算



一般会計歳出決算



|            |         |          |        |          |                    |
|------------|---------|----------|--------|----------|--------------------|
| 市税         | (17.1%) | 約 61 億円  | 議会費    | 約 2 億円   | 市議会の運営に            |
| 繰入金        | (3.9%)  | 約 14 億円  | 総務費    | 約 81 億円  | まちの行事や防災、市役所の管理などに |
| 繰越金        | (2.1%)  | 約 8 億円   | 民生費    | 約 102 億円 | 高齢者や障がい者、子供達などのために |
| 諸収入        | (2.1%)  | 約 8 億円   | 衛生費    | 約 18 億円  | ごみ収集、健康診査や予防接種などに  |
| 使用料ほか      | (2.0%)  | 約 7 億円   | 農林水産業費 | 約 15 億円  | 農業や林業の振興などのために     |
| 地方交付税      | (24.9%) | 約 89 億円  | 商工費    | 約 21 億円  | 中小企業の振興や工業振興などのために |
| 国庫支出金      | (29.3%) | 約 105 億円 | 土木費    | 約 32 億円  | 道路や下水道の整備などに       |
| 市債         | (7.7%)  | 約 28 億円  | 消防費    | 約 12 億円  | 消防活動や救急業務などに       |
| 県支出金       | (6.2%)  | 約 22 億円  | 教育費    | 約 30 億円  | 学校や文化施設、スポーツ施設などに  |
| 地方消費税交付金ほか | (4.7%)  | 約 17 億円  | 公債費    | 約 35 億円  | 市の借入金返済に           |
|            |         |          | その他    |          | 災害など緊急時の予備などに      |

## 【決算特別委員会】

一般会計のほか国民健康保険特別会計、介護保険特別会計など 10 ある全ての特別会計の決算を審査します。

質 一般会計決算を踏まえ、財政状況をどのように総括するか。

答 歳入歳出とも前年度比 28.4%の大幅な増となった。その主な要因は、歳入では特別定額給付金給付事業費補助金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、歳出では新型コロナ対応のための経費で、総体的に過去最大規模となった。市単独の新型コロナ対応事業等のため、財政調整基金から約 10 億円を繰り出しており、前年度決算並みの繰り出し規模に収まったところではあるが、引き続きしっかりと精査しながら対応していきたい。

質 子育て世帯臨時特別給付金等の各給付金は、対象となる方に周知し漏れなく支給されたか。

答 広報のしろや市ホームページ等で周知した上で、申請が不要である児童手当及び児童扶養手当の受給者には漏れなく支給したほか、支給対象と思われ、申請が必要な方に対しては、直接お知らせするなどし、支給に努めた。

質 長期影響継続事業者支援金支給費の実績と効果は。

答 個人事業主 336 件、法人 189 件、コンベンション施設運営事業者 7 件で総額 5 億 2433 万 4000 円を支給した。長期にわたって大きな影響を受けた様々な業種の支援策として、事業規模に応じた支援を行い、さきに支給した事業支援継続支援金、国、県の制度による支援も合わせて、事業の継続の下支えをすることができたのではないかと考えている。